

日本グランデ（札幌市中央区大通西5丁目1）の1、平野雅博社長は、サービス付き高齢者向け住宅の仮称グランウエル

# 施工 ノグ て替え

を営業エリアとしている  
が、建物が老朽化してい  
たことから改築している。  
新事業所の規模はS

北区の障害者施設増改築

福社会

などから敷地内の札幌市  
北区篠路町福移147の

日本グランデ、11月着工

# 菊水にサ高住計画

の後は継ぎやかに折り直していくこと、公共投資が高水準を維持し、設備投資も前年を上回る見通しであることなどから、実質、名目ともプラス成長とした。個人消費は実質でプラス

物価上昇を考慮し、当初見通し比〇・5倍増のプラス

## 個人消費持ち直し

住宅投資は実質でマイナス3.5・1%、名目でマイナス3.3・7%を見込み、ともに大きく落ち込むとした。持ち家は、昨年の駆け込み着工の影響が残り今後も低調に推移すると判断。貸家は、相続税対策関連の投資增加により前年度を上回っているものの、水準は決して高くないとみる。マンションを中心とした分譲は、建設コストの上昇と用地不足が影響し、低水準が続くとする。住宅投資についても、再度の消費税増税が決まり、15年度には持ち直す。  
14年度の名目の道内総生産額は18兆9千723億円を見込む。主な内訳は個人消費11兆4千1千7億円、住宅投資4千5千9億円、設備投資1兆5千302億円、公共投資1兆4千7千8億円となる。

21日に調査結果を発表した。道はこの結果を重く受け止め、何らかの経済対策を図る方向で検討を始めた。

A black and white photograph of a tall, square brick tower. The tower has a small arched opening near the base and a decorative belfry-like top with a cross. It is surrounded by trees and bushes.

JIA・テスクチャレンジ設計

ジ設計

2・2%を見込む。

北洋銀

れもマイナス成長ではあるが、当初見通しからは上方修正した。13年度補正を加えた北海道開発予算の実質額（5780億円）が、過去5カ年では13年度に続き

21日に調査結果を発表  
した。北電による再値上  
げ申請後の1日から80日  
受け止め、何らかの経済  
対策を図る方向で検討を  
始めた。

8%だった。どのような影響があるの複数回答で尋ねたところ、61・2%が「管理費用の増加」、43・9%が「価格に転嫁できない」、30・6%が「製造・サ

業は5・2%だつた。高橋に都内に業省の主導下、調査し、北電は率化やばく求め、除くの節減を挙げ販売・管理経費（人件なる節電）「32・6%が68・5%が「さる」の対応に再値上げへへの関しては、

# メルキュールホテル札幌 9億円で取得へ ジャパンホテルリート投資法人



# 懐かしい風景が最優秀賞

ら60億円で取得すると発表した。取得日は9月30日を予定している。4月に建S造地延べ1

ら60億円で取得すると発表した。取得日は9月30日を予定している。4月に建S造地延べ1